

# LOGUE

対話で未来を創る、  
私たちの技術力

KINOSHITA ELECTRONICS CORPORATION  
COMPANY GUIDE

## 木下電子工業株式会社

☎ 075-951-1111 ☎ 075-952-0400

✉ [info@kinoshita-denshi.co.jp](mailto:info@kinoshita-denshi.co.jp)

〒617-0843 京都府長岡京市友岡3丁目10番15号

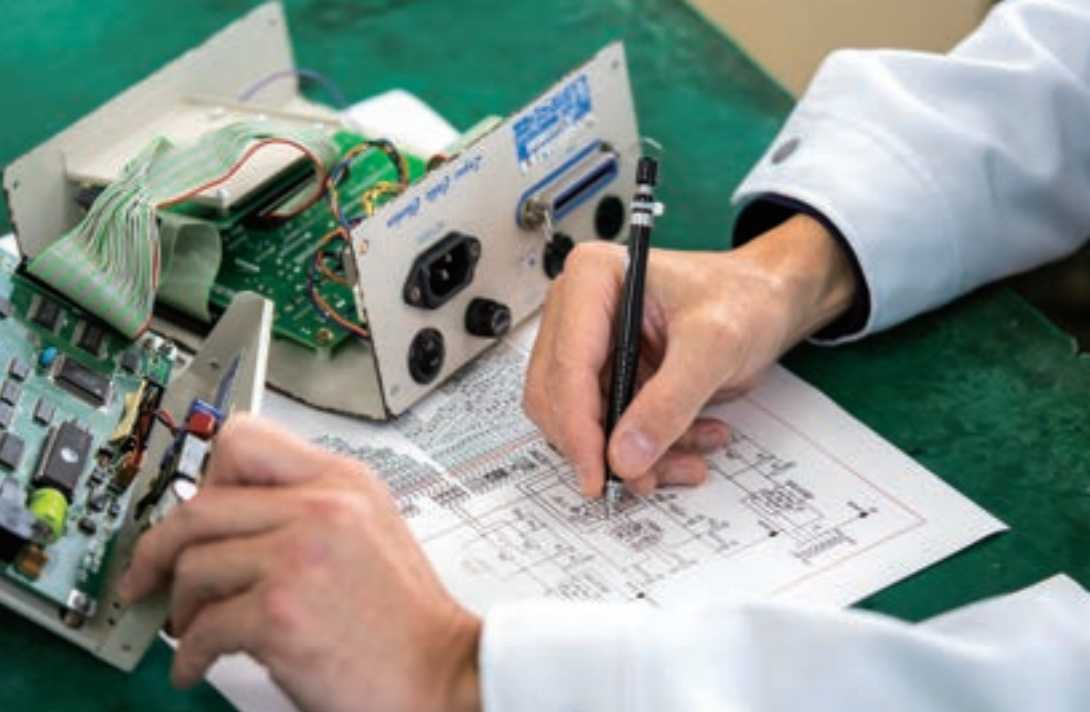
<https://kinoshita-denshi.co.jp>



木下電子工業株式会社  
会社紹介ムービーはこちら



木下電子工業株式会社  
Kinoshita Electronics Corporation



# 対話で未来を創る、 私たちの技術力

# LOGUE

## 代表メッセージ TOP MESSAGE

私たちの企業ポリシー「LOGUE（ローグ）」は「対話」を意味します。昭和49年の創業以来、電気・電子機器や制御技術のスペシャリストとして、斬新な発想の製品を次々に社会に送り出してきた過程には、すべてこの「対話」が大きく存在します。

新たな発想が展開され形作られていくためには、人と人の対話に限らず、あらゆるものとの対話が必要と考えております。

無から有を生む対話の力を信念に、あらゆる領域に挑戦してきた経験は、今、多面的な技術となり、多様なニーズに対応できる創造力へと結実し、当社のモノづくりと経営を支える「知恵」として蓄積しています。

当社は、この知恵を最大限に活用し、時代の一步先を見つめ、エレクトロニクスの新たな可能性を切り拓く新技術・新製品開発に今後とも全力で挑み、お客様のご要望に応じてまいります。

木下電子工業株式会社  
代表取締役 木下 富尋



## 経営理念 CORPORATE PHILOSOPHY

「LOGUE：対話」という概念から人間形成を育み、  
個人と企業の成長により社会貢献を実現する。

## 会社概要 COMPANY PROFILE

住所	〒617-0843 京都府長岡京市友岡3丁目10番15号
T E L	075-951-1111
F A X	075-952-0400
U R L	https://kinoshita-denshi.co.jp
創業	昭和49年9月
設立	昭和51年6月
資本金	2,000万円
代表者	代表取締役 木下 富尋
取引銀行	京都中央信用金庫 長岡支店、京都銀行 長岡京駅前支店
事業内容	電子制御機器の設計・開発・製造
取扱商品	ケーブルチェッカー、各種電子装置、各種OEM商品
所属団体	京都商工会議所、長岡京市商工会、京都府電子機器工業会、一般社団法人京都試作ネット
技術提携先	寧波中策科銀電子有限公司（中国寧波市）
提携品目	電子制御機器、波形観測器（オシロスコープ他） 電源装置（DC電源、他）

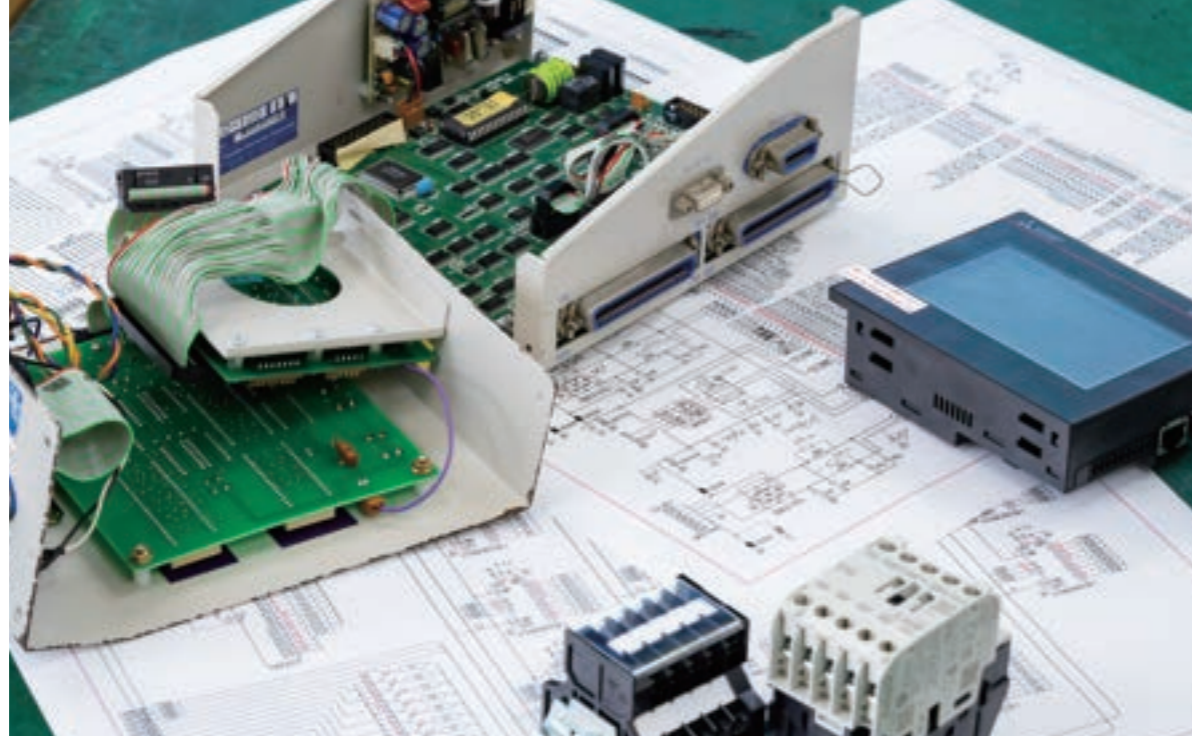
## 沿革 HISTORY

- 昭和49年9月 長岡京市友岡1丁目に木下電子工業として創業
- 昭和51年6月 木下電子工業株式会社を設立。資本金 200万円
- 昭和51年10月 長岡京市友岡1丁目に工場建設
- 昭和53年3月 資本金を500万円に増資
- 昭和53年9月 長岡京市友岡3丁目に工場建設
- 昭和56年11月 関連会社・長岡電子株式会社を設立
- 昭和58年5月 長岡京市友岡3丁目に本社工場建設
- 昭和59年5月 資本金を2,000万円に増資
- 昭和62年5月 中国寧波中華電子と技術提携
- 平成12年10月 国際品質システム ISO-9001:2000 認証取得
- 平成13年10月 KES 京都環境システムマネジメント認証取得
- 平成14年6月 マイクロウェーブ・サルファーランプ輸入開始、技術提携
- 平成17年4月 「中小企業経営革新支援法」承認
- 平成21年9月 「京都府中小企業『知恵の経営』実践モデル企業」認証
- 平成22年10月 国際品質システム ISO-9001:2008 に登録変更
- 平成24年10月 京都試作ネットへ入会
- 平成27年3月 「京都府中小企業応援条例（元気印）」認定
- 平成27年3月 「経営革新計画」承認
- 平成28年11月 代表取締役 木下 義次が京都府産業功労者表彰を受賞
- 平成29年9月 国際品質システム ISO-9001:2015 に登録変更
- 令和4年11月 代表取締役 木下 義次が令和4年秋の叙勲受章で旭日単光章を受章
- 令和5年9月 代表取締役交代  
木下 義次が会長に就任  
木下 富尋が代表取締役に就任



木下電子工業株式会社  
会社紹介ムービーはこちら





当社では高い品質の維持管理、お客様のご要望に応じた納期対応、ご相談に対するご提案で、お客様から高い評価を頂いております。ここでは、なぜそのような対応ができるかをご紹介します。



### マネジメント力の強化

常に、目標を達成するための管理活動を行っています！

マネジメントとは、目標を達成する為の管理活動です。当社では、品質、納期はもちろん、従業員の技術・技能力向上に目標を設定し、常にそれを達成する為の活動を行っています。特に、技術・技能向上には力を入れており、従業員も積極的に講習会に参加し能力向上を図っています。



### 品質向上・維持の取り組み

ISO9001による品質管理で、検査体制、ルールの確立に取り組んでいます！



国際品質システム ISO-9001 を取得しており、社内の品質管理目標や管理手順を決めています。徹底した管理活動と共に、「不良品を外に出さないこと」を、モットーに全社的に品質向上に取り組んでいます。



製造工程では、組立進捗表や検査チェック表を使い、常に製造工程で作業内容を確認しています。工程で不良が発見された場合、チェック表に記入すると共に、同じ不良が出ないように対策も記入し、後から対策が的確にできているか確認を行っています。チェック表の管理により、クレーム数もほぼゼロになりました。



出来たものを検査するよりも、製作中に不良を出さない工夫をする、つまり「品質はラインで作ら込む」という考え方を元に、高品質に取り組んでいます。常に作業者は、自分の仕事をチェックし後工程に不良を出さない取り組みをしています。

## 設計・開発から製造まで 一貫生産体制

社会のニーズが多様化する中、電気・電子機器の用途は広く常に多品種生産が要求されます。また、製品のライフサイクルが短縮化していることから、発注側のメーカーでは新製品を素早く市場に投入する必要があります。

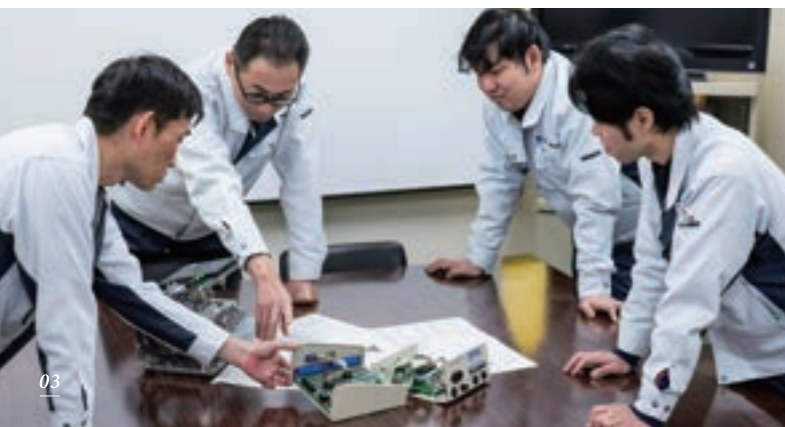
このような状況の中、当社は設計・開発から製造まで一貫生産体制を取っているため、高品質、短納期に対応でき、お客様から信頼を得ています。



### 設計・開発・試作

製品開発から回路設計・基板製作まで、あらゆる設計に対応可能です。「品質は設計から！」という理念を元に、使い易く高品質を目指しています。

ユニバーサル基板による試作品やオーダーメイドの設計・製作も行っており、基板を起こすまでもない試作品やカスタマイズによる製作も可能です。また、中国での設計・開発も可能なため、コスト・納期・生産台数にフレキシブルに対応できます。



# 設計・開発から製造まで 一貫生産体制

**OGUE** 木下電子工業株式会社  
Kinoshita Electronics Corporation

## 01 ご相談 お打ち合わせ

お客様からのお問合せやご相談は、電話、HP、ご来社によりお聞きします。まずは、技術に明るい営業担当者がご要望をお聞きいたします。

## 02 アイデア 提案

ご要望に対して、社内での実現方法等を検討いたします。回路設計が必要な場合など、打合せが必要な場合は何度でもお伺いいたします。

## 03 お見積もり

社内検討をうけて、提案書とお見積もりを作成いたします。

## 04 ご注文

お客様からのご注文で製作を開始します。

## 05 実装

チップマウンターによる機械実装や人の手による半田付けなど、様々な実装方法に対応しています。

## 06 組立・配線

モーターやPLCなどの装置に組み込む作業や各機器への配線を行います。

## 07 後工程

ICへの書き込みなどの後工程も対応可能です。

## 08 目視・動作検査

通電・動作・目視・短絡検査などが対応可能です。

## 09 納品

現地取付や立会検査なども対応可能です。

支給・購入品での対応可能  
組立だけなど途中のみでも  
対応可能です。

### 実装に使用する機器

自動チップマウンター



型式：YSI100 YAMAHA 製

型式：YV-100II YAMAHA 製

自動半田付け装置



型式：LG-300NN 日本電熱計器製

型式：SPF-40型 千住システムテクノロジー製  
鉛フリー対応

検査設備

クリーンルーム

恒温槽



Class10000 埃に敏感な部品の組立なども可能です。

ONDO SETUBI LABORATORY 製



本社工場



第2工場



## チップマウンターによる機械実装

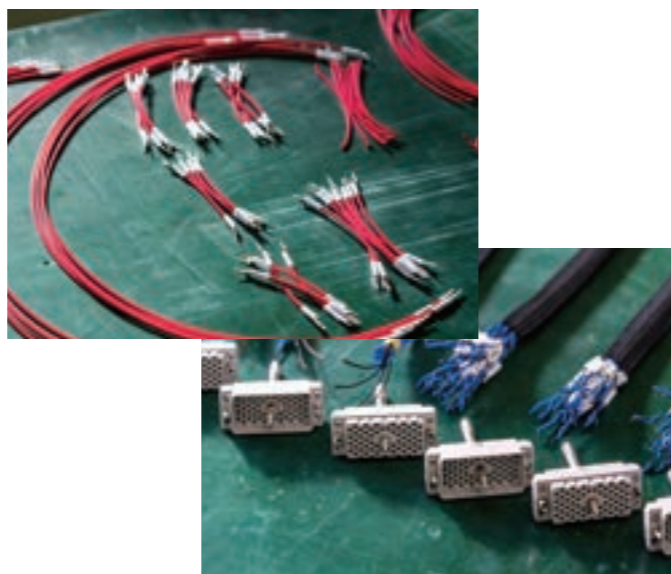
ディスクリート部品からチップ部品まで幅広く基板実装に対応しており、チップ部品はチップマウンターによる機械実装を行っております。

基板サイズ MAX : L 457mm × W 407mm  
MIN : L 50mm × W 50mm



## 半田付け作業

自動半田槽による半田付けはもちろん、人による半田付けも当社の得意技です。特に半田付け技能検定を持つ作業員が品質の高い半田付けを行っています。試作品から量産品まで幅広く対応しています。



## ケーブル・ハーネス加工

### 支給・購入品での対応可能

組立だけでなく途中のみでも対応可能です。ケーブル・ハーネスの製作も少量から対応可能です。圧着工具は日圧・モレックス・AMP など各種揃えています。

※ 正規工具につきましては要相談

#### 最小対応サイズ

AWG26 (26以下でもご相談ください)

※最大サイズは要相談 (150sqの加工実績あり)

## 電子機器の組立・配線

### 1台から量産まで柔軟に対応

お客様のニーズを的確に捉え、迅速な対応を実現することで、効率性を保ちながら細やかなカスタマイズや変更にも迅速に対応します。

1台だけの試作から100台などの量産まで、柔軟かつフレキシブルな対応が可能です。

また電子機器組立技能検定を持つ経験豊富な作業員が、熟練の技で美しい配線や組立を実現することで、パーツの変更や改造のしやすさなどメンテナンス性が向上します。



## 制御盤製作

### 設計・開発から製造まで一貫して対応可能

当社では設計・開発から製造まで一貫して対応可能です。試作からお手伝いさせていただきます。

試作段階では、高度な技術力と経験から培われた柔軟性により、多少の仕様変更にも迅速に対応することができます。お客様のニーズに合わせた最適な制御盤の製作を細部に至るまで提供し、高品質な製品をお届けいたします。

当社は試作開発部を有し、お客様が電氣的な不安や部品交換の必要性を感じた場合にも、適切な提案とサポートを行います。

試作から量産までの幅広い対応経験を活かし、製品の安定性と機能性を確保し、信頼性の高いサポートを提供してまいります。



## 中国企業との技術提携

よりスピーディーに、  
フレキシブルな製品の  
提供を実現



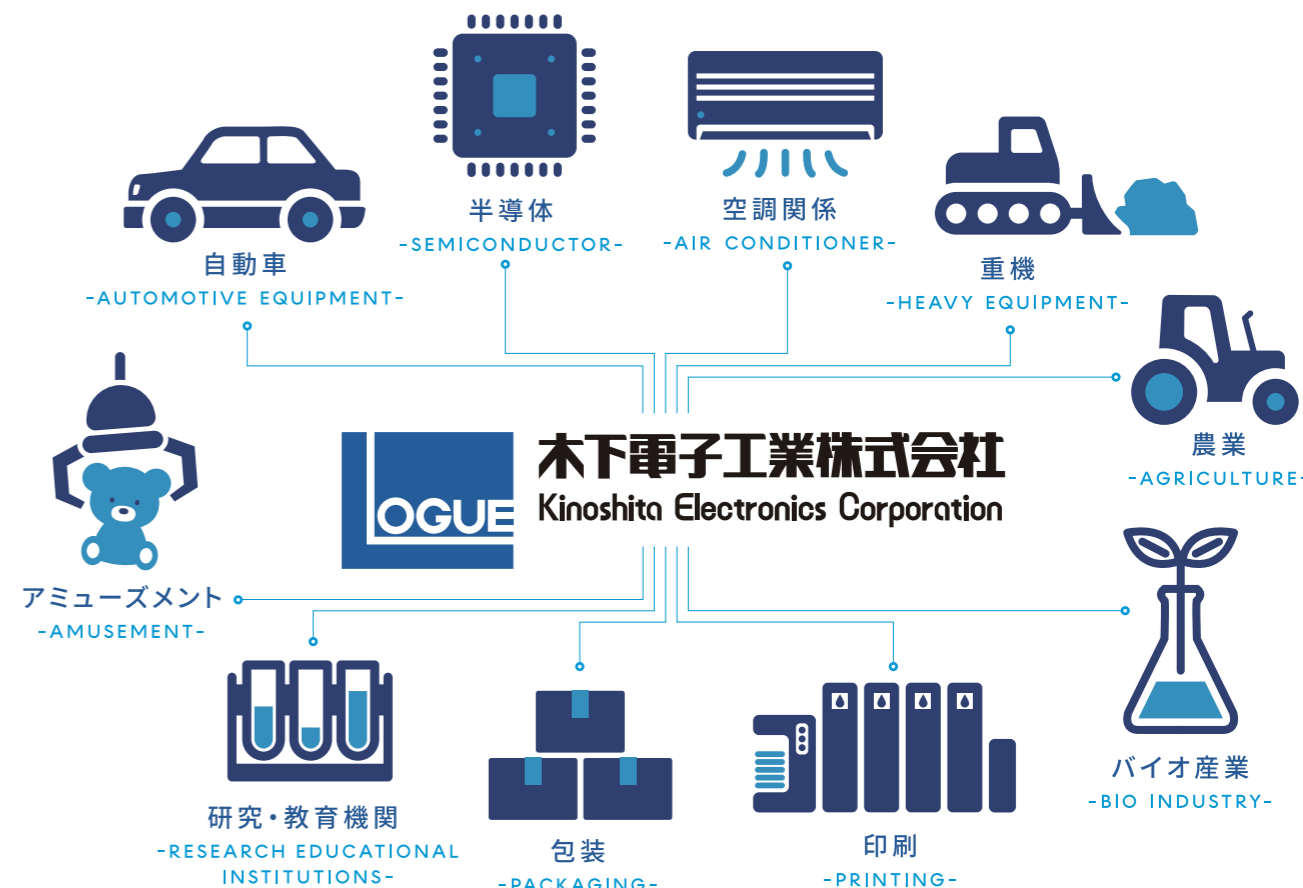
当社は中国寧波市にある寧波中策科銀電子有限公司と技術提携を行っております。単なるコスト・納期・量生産対応の提携企業とは違い、製品の設計・開発・生産と二人三脚で行っているため、常にお客様に満足いただける完成度の高い優れた製品の提供が可能です。企業間でノウハウを共有しながらスキルを高めていく。そんな互いの企業を育てる対話を実践しています。

# shisaku

## オール京都での試作づくりを行う 「京都試作ネット」

ものづくり団体「(一社)京都試作ネット」にも参画しており、電気分野以外の相談にも幅広く対応しております。

1社で出来ない事もメンバー企業とコラボレーションする事で、お客様のご要望に応じていきます。



対応実績がある業界	自動車 / 半導体 / 板金 / ゴム / 空調関係 / 重機 / 農業 / バイオ産業 / 印刷 / 包装 / 研究・教育機関 / 化学メーカー / アミューズメント
実績のある装置	駆動系・電源制御系・蓄電系

### これまでの開発実績

- ▶ 全自動麻雀卓制御機
- ▶ CAD用カラーモニター (LCM-2001)
- ▶ 業務用カラオケ装置 (Sound Bally)
- ▶ ケーブルチェッカー etc...



木下電子工業株式会社  
会社紹介ムービーはこちら



木下電子工業株式会社ウェブサイト  
<https://kinoshita-denshi.co.jp>

